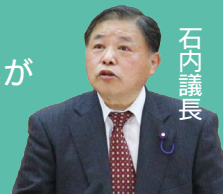


議会だより100号をきっかけとした「玉村高校×議会」のコラボ企画。今号では「SDGs」をテーマに高校生が取り組む活動について、高校生自らが作成した紙面を掲載します。高校生の行動力と視点、それに対する大人（議会）の視点は……ご注目ください。



石内 議長

高校生の↓（視点）↑議会の



活動の様子

回収した資源は分別して……

活動の周知をするために、ポスターを作ったり、校内放送で呼びかけたりしました！

業者に引き渡しました！

SUSTAINABLE DEVELOPMENT

収集結果 **2万1,043円** (3か月)

	カン	古紙	金属類	合計
令和4年9月	7kg	290kg	16kg	313kg
令和4年10月	10kg	153kg	198kg	361kg
令和4年11月	10kg	250kg	21kg	281kg



集めたお金を町に寄附しました

議会の視点 地域課題の「見える化」

議会が100号から玉村高校の皆様とコラボして作ってきた「たまむら議会だより」も今号でコラボ企画の締めくくりとなります。高校生とコラボすることで、私たちもたくさんの「気づき・発見」があり、また、高校生のすばらしい取組とその成果も見ることができました。100号からのリニューアルにおいて、今回のコラボ企画は相乗効果を生み、大変意義のあるものとなりました。

今後も地域の皆様の声を広く聴くことで、地域課題の「見える化」につながっていくよう、議会として取り組んでいきたいと思っています。



コラボ企画
Part.1・2・3はコチラ



エスディー・ジェーズ SDGsとは？

日本語で「持続可能な開発目標」といい、私たち人間が地球で暮らし続けるために掲げた17個の目標の総称です。世界中のみなで、環境問題・人権問題に取り組み、2030年までの達成を目指しています。

玉高生
による！

サステナブルな玉村町のつくりかた



回収して
どうするの？

回収した資源ごみは回収業者さんに買い取っていただき、お金に換えていきます。換えたお金を玉村町に寄附し、サステナブルな町づくりに結びつけていただければと考えました。

回収して
どうするの？

玉高生が
資源ごみ集め！

私たち玉高生は、総合的な探究の時間で、SDGsについて学んでいます。そこで実際に「私たちにできる活動」として、資源ごみの回収を行いました。具体的には回収したものは、古紙・金属類です。この活動を通して、SDGsの目標「11」と「12」の達成に少しでも近づけようという取り組みました。（下記参照）

玉高生が
資源ごみ集め！

GOALS



玉村町のリサイクル状況 (1人1日当たり)

	リサイクル率	排出量
全国平均	20.0%	901g
群馬県	14.3%	990g
玉村町	17.2%	1009g

群馬県の一般廃棄物の排出・処理状況
(令和2年度)について参照

玉村町のリサイクル率は全国平均と比べても低く、排出量が多いのが現状です。少しでもリサイクル量が多くなるようにしていきたいですね。



玉村高校だけの回収でも、多くの資源ごみが集まりました。住みやすいまちを維持するには、ごみ処理の仕方やごみの分別などを考えていくことも大切です。



集まった資源をリサイクルすることで、ごみの発生する量を減らすことができます。使うだけでなく、使ったあとの処理の仕方考えることも「責任」になるのではないのでしょうか。

